


としょかんぽう

第18号

情報拠点としての図書館

大学院薬学研究科 教授 那須正夫 

大学にいて良かったなと実感できるのは、図書館にいるときです。書籍をはじめ様々な資料にふれ、新たな発見があるのが図書館の素晴らしさで、数十年、数百年前の本や資料を手にとり、ながめっていると過去があつて今があることを実感できます。また大学の図書館は公共図書館にはない専門分野の書籍や資料が充実し、研究には欠かせないまるで空気のような存在です。電子ジャーナルやデータベースは、ネット経由で学内はもちろんのこと自宅など学外からでも簡単に使えるようになっています。

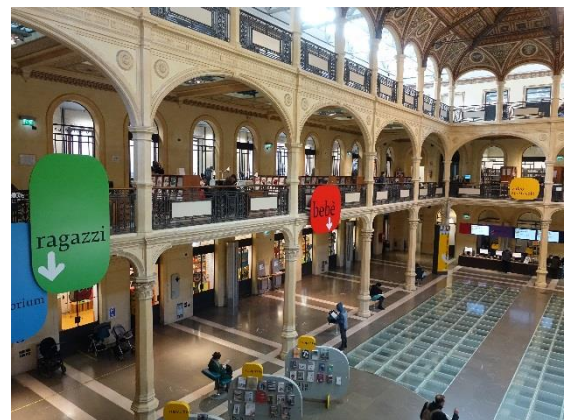
かつて図書館は少し閉鎖的なイメージがありましたが、世界中の図書館の多くはルールさえ守



れば旅行者でも利用することができます。たとえばイタリア、ボローニャにある市立「サラボルサ図書館」は、まるで広場のように誰でも自由に利用することができます。100年以上前に建てられ、証券取引所などとして使われてきた建物を改装し、2001年にオープン。中央部は大きな吹き抜けで、第三層にはヨーロッパ最古の大学であるボローニャ大学のサテライトがあり、大学と地域社会が融合

する場になっています。第一層にはカフェやキッズルームもあり、図書館の持つ堅苦しいイメージはありません。蔵書数は映像や音楽関係も含めて約20万強で、本学の半分程度。1日の入館者は平均約4,000人ということです。

インターネットの普及で図書館で過ごす時間は減少傾向ですが、図書館にとって情報環境の整備は大前提で、情報拠点としての新たな使命が課せられているようです。本学の新図書館が楽しみです。



(写真説明) 館内では、PCやネット利用が前提。第三層には、ボローニャ大学のサテライト。第一層のカフェには軽食もある。アトリウムのガラス張りの床の下は、ローマ時代の遺跡。(サラボルサ図書館で)

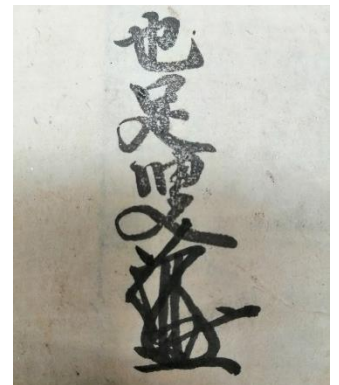
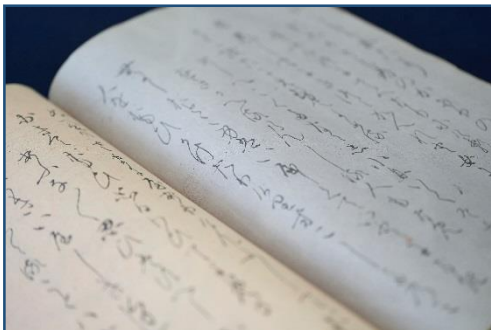
館蔵本解題その31 「嵯峨本『伊勢物語』」

文学部 教授 高橋 圭一

嵯峨本の名称は、京都の地名「嵯峨」に由来します。

17世紀初頭に嵯峨野に住んだ本阿弥光悦や角倉素庵らが出版した、木製活字を用いた本（古活字本）を嵯峨本と呼びます。光悦流と称される流麗な書体に加えて、美しい装丁を施した美術工芸品と言うべき贅沢な書籍です。本学所蔵の『伊勢物語』は、その嵯峨本の第一作で慶長13年（1608）に世に出ました。川瀬一馬氏『増補古活字版之研究』（昭和42年）の分類に拠ると、慶長13年刊『伊勢物語』の中でも最初に印刷された、貴重な第一種イ版の一本になります。書誌学・出版文化史・古典文学史上極めて重要な作品で、教科書や辞書・辞典の類には必ず記事が載ります。

本書はA4版よりもやや大きめの本で、上下二冊から成り、下巻末には校訂者中院通勝(号 也足軒)の花押が黒々と自書されています。半頁の挿絵約五十図を含む本文は、鶯色・薄紅色他淡い五色の色替り料紙を用いています。この本のみの特徴として、表紙には古裂を用い、見返しには金紙銀紙が散らしてあります。恐らく持ち主の公卿が、個人用に独自の装丁を凝らしたものでしょう。この美しい本の全冊を、いずれ本学図書館のHP上で公開します。奮って閲覧して下さい。



文芸部のみなさんにおすすめ本を
紹介していただきました。

文芸部は年に4回『若菜』という部誌を発行しています。また、大学祭に出店したり、図書館での展示に参加したりと、さまざまに活動中です。（図書館で所蔵のないものは、発注中です。）



『おしまいの日』

新井素子 著

専業主婦の三津子は、仕事に追われる大好きな春さんの帰りを待ち続ける。自分の寂しさに気付かない三津子は、やがて静かに狂っていく。

そして――

「おしまいの日」はやってきた。
日常の隣にあるサイコホラー作品。

M.I

913.6/A

本館閲覧室 日本文学コーナー



Colorful Library

令和元年！さまざまなクラブやゼミのみなさんが図書館を作品や音色で彩ってくれました。



2019年

6月

◆ 弦楽部 パガニーニ ミニコンサート

◆ 書道部 碧颯会 作品展示

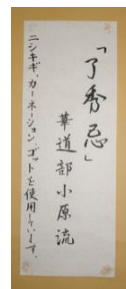
10月

◆ JAZZ 研究会 ミニコンサート

12月

◆ 華道部 作品展示
テーマ『了秀忌』
題字書道部コラボ

◆ 弦楽部パガニーニ WINTER CONCERT



2020年

1月

◆ 竹本ゼミ 図書館絵画展



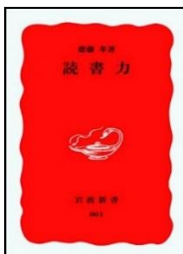
図書館で作品の展示や、演奏会をしてみたいなどの企画がありましたら、ぜひ図書館カウンターまでご相談ください。

『読書力』

齋藤孝著

私がおススメする本は、『読書力』という本だ。「読書」という概念を根本から覆され、「読書」によって新たな考えや能力が得られるという知識が書かれているのでおススメしたい。

シグレヅキ



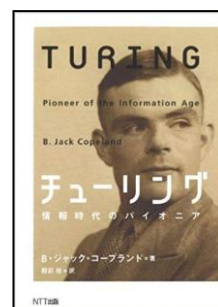
B019/S

別館閲覧室 文庫コーナー

『チューリング 情報時代のパイオニア』

B・ジャック・コーブランド／著 服部桂／訳

彼の一生を基に映画化もされた「アラン・チューリング」その人の伝記です。コンピュータの父とも呼ばれ、ドイツの暗号解読に寄与し戦争終結の立役者となった生涯に細かな解説を加え、彼を知ることができる本です。



N.S

発注中

としょかん NEWS

図書館の絵本がより充実します!!



「名作絵本」から「しかけ絵本」まで、先生が選んだ『読み聞かせにぴったりの絵本』が約600冊入ります!!みなさんの実習に役立つ絵本がきっとあると思います。

新着の絵本は、整理が完了次第、順次、本館閲覧室で展示します。図書館に来るたびに新しい絵本に出会えますよ。実習の参考に!また、素敵な人生の糧となる絵本に出会えますように!



準備中...



整理完了

閲覧室で展示



受贈資料リスト(学内)受入順(2019年4月~2020年1月)

書名	編著者	発行者	請求記号	寄贈者(敬称略)
枚方の鋳物師	枚方市教育委員会著	枚方市教育委員会	216.34/H	馬部隆弘
つむぐ：錦織の歴史と文化	錦織地区および駅前周辺まちづくり協議会・歴史と文化部会編	錦織地区および駅前周辺まちづくり協議会・歴史と文化部会	216.36/T/3	中道厚子 他1冊
Indigenous Peoples of the North, Siberia and Far East of the Russian Federation	By. R. Sulyandziga	Canadian International Development Agency (CIDA)	229.1/I	左藤恵 他3冊
人生教習所	垣根涼介著	中央公論新社	913.6/K	藤井兼芳 他4冊
狭衣物語の新世界	後藤康文[ほか]編	武蔵野書院	913.381/S	井上新子
奈良縣師範學校五十年史	奈良縣師範學校[編]	奈良縣師範學校	376.7/N	竹本封由之進 他283冊
長谷寶秀全集	長谷寶秀著；種智院大学密教資料研究所編	法藏館	188.508/H	大坪亮介 他5冊
チャレンジ!多文化体験ワークブック：国際理解と多文化共生のために	村田晶子[ほか]編	ナカニシヤ出版	361.6/C	岡島克樹
阿礼の物語：もうひとつの『古事記』	細見三英子著	三省堂	913.21/H	木下みゆき 他1冊
〈わかちあい〉の共育学：はじめて保育・教育を学ぶ人のために	井上寿美[ほか]著	明石書店	371/W	井上寿美
Stepping stones：interviews with Seamus Heaney	byDennis 'Driscoll	Faber and Faber	931/ODR	三木 徹

上記資料のほか、学内外より601冊の資料を受贈いたしました。心よりお礼申し上げます。

としょかんぼう 18号
2020年4月1日発行
大阪大谷大学図書館

〒584-8540
大阪府富田林市錦織北3丁目11-1
TEL0721-24-1015 FAX0721-24-1176